

内容見本用 目次

実際の書籍には、これと同内容のものが表紙裏に入ります。

ページ	項目名
1	多項式の計算、展開の公式 (1)
2	多項式の計算、展開の公式 (2)
3	因数分解 (1)
4	因数分解 (2)
5	因数分解 (3)
6	因数分解 (4)
7	根号を含む式の計算 (1)
8	根号を含む式の計算 (2)
9	根号を含む式の計算 (3)
10	根号を含む式の計算 (4)
11	1次不等式 (1)
12	1次不等式 (2)
13	1次不等式 (3)
14	1次不等式 (4)
15	絶対値と方程式・不等式
16	集合
17	命題と条件 (1)
18	命題と条件 (2)
19	命題と証明 (1)
20	命題と証明 (2)
21	関数とグラフ
22	2次関数のグラフ (1)
23	2次関数のグラフ (2)
24	2次関数のグラフ (3)
25	2次関数のグラフ (4)
26	2次関数の最大・最小 (1)
27	2次関数の最大・最小 (2)
28	2次関数の最大・最小 (3)
29	2次関数の決定 (1)
30	2次関数の決定 (2)
31	2次関数の決定 (3)
32	2次関数の決定 (4)

ページ	項目名
33	2次方程式 (1)
34	2次方程式 (2)
35	2次方程式 (3)
36	2次方程式 (4)
37	2次関数のグラフとx軸の位置関係 (1)
38	2次関数のグラフとx軸の位置関係 (2)
39	2次不等式 (1)
40	2次不等式 (2)
41	2次不等式 (3)
42	集合の要素の個数
43	場合の数 (1)
44	場合の数 (2)
45	順列 (1)
46	順列 (2)
47	順列 (3)
48	組合せ (1)
49	組合せ (2)
50	組合せ (3)
51	組合せ (4)
52	事象と確率 (1)
53	事象と確率 (2)
54	事象と確率 (3)
55	事象と確率 (4)
56	独立試行・反復試行
57	条件付き確率 (1)
58	条件付き確率 (2)
59	期待値 (1)
60	期待値 (2)

(月日)

得点

1 多項式の計算、展開の公式 (1)

数学 I

/50

★

1 次の式を展開せよ。(5点×2)

(1) $(a-2)(a^2+2a+4)$

(2) $(2a-5b)^3$

★★

2 次の式を展開せよ。((1)(2) 各6点 (3)(4) 各7点)

(1) $(2x+y)^2(2x-y)^2$

(2) $(x+2y+3z)^2$

(3) $(x^2+2x-1)(x^2+2x-3)$

(4) $(a+b-c-d)(a-b+c-d)$

★★

3 次の式を展開せよ。(7点×2)

(1) $(x+2)(x+5)(x-2)(x-5)$

(2) $(x-y)(x+y)(x^2+y^2)(x^4+y^4)$

(月日)

得点

2 多項式の計算、展開の公式 (2)

数学 I

/ 50

★★

4 次の式を展開せよ。(10点×2)

$$(1) \quad (2x+1)(x+2)(2x-1)(x-2)$$

$$(2) \quad (1+x-x^2-x^3)(1-x-x^2+x^3)$$

[名古屋経大]

★★★

5 次の式を展開せよ。(10点×2)

$$(1) \quad (a^6+a^3b^3+b^6)(a^2+ab+b^2)(a-b) \quad [\text{北里大}]$$

$$(2) \quad (x-1)(x+1)(x^2+1)(x^2-\sqrt{2}x+1)(x^2+\sqrt{2}x+1) \quad [\text{摂南大}]$$

[九州東海大]

★★★

6 $(a+b+c)^2-(b+c-a)^2+(c+a-b)^2-(a+b-c)^2$ を展開せよ。(10点)

(月日)	得点
数学 I	/50

3 因数分解 (1)

★ 7 次の式を因数分解せよ。 (5点×2)

(1) $2x^2 + x - 3$

(2) $12x^2 - 7xy - 12y^2$

★★ 8 次の式を因数分解せよ。 ((1)(2) 各 5 点 (3)(4) 各 10 点)

(1) $9x^2 - 4y^2 - 6x + 1$

(2) $(x+y+2)(x+y-5) - 8$

(3) $x^2 + 3xy - 10y^2 - 2x - 17y - 3$

(4) $2x^2 + 3xy - 2y^2 - 5x - 5y + 3$

★★ 9 次の式を因数分解せよ。 (5点×2)

(1) $x^2 - 2x^2y + 2y - x$

(2) $a^2 + b^2 + bc - ca - 2ab$

4 因数分解 (2)

★★

10 次の式を因数分解せよ。(10点×2)

(1) $a^2(b-c) + b^2(c-a) + c^2(a-b)$

(2) $(a+b)(b+c)(c+a) + abc$

★★★

11 次の式を因数分解せよ。(10点×2)

(1) $a^4 - 2a^2 - 8$

(2) $(x^2 + 3x - 2)(x^2 + 3x - 12) + 16$

★

12 次の式を因数分解せよ。(5点×2)

(1) $125x^3 + 27y^3$

(2) $2x^4y - 16xy^4$

5 因数分解 (3)

数学 I

/ 50

★★

13 次の式を因数分解せよ。(5点×2)

(1) $(x-y)(x+y) - z(z+2y)$ [北海道薦大]

(2) $x^6 - y^6$ [京都産大]

★★★

14 次の式を因数分解せよ。(10点×2)

(1) $6x^2 - 7xy - 3y^2 + 4x + 5y - 2$ [京都産大]

(2) $18x^2 - 27xy - 35y^2 + 12x - 47y - 6$ [中京大]

★★★

15 次の式を因数分解せよ。(10点×2)

(1) $(x-1)(x-2)(x+3)(x+4) - 84$ [佛教大]

(2) $x^4 + 4$ [中京大]

(月日)

得点

6 因数分解 (4)

数学 I

/ 50

★★

16 次の式を因数分解せよ。(15点×2)

(1) $a^3 + a^2b - a(c^2 + b^2) + bc^2 - b^3$ [摂南大]

(2) $6a^2b - 5abc - 6a^2c + 5ac^2 - 4bc^2 + 4c^3$ [奈良大]

★★★

17 $x(y^3 - z^3) + y(z^3 - x^3) + z(x^3 - y^3)$ を因数分解せよ。(20点)

[創価大]

(月日)

得点

数学I

/50

7 根号を含む式の計算 (1)

★ 18 次の式を簡単にせよ。 (5点×3)

$$(1) \sqrt{32} - 2\sqrt{18} + \sqrt{50}$$

$$(2) (3\sqrt{5} + \sqrt{3})(\sqrt{5} - 2\sqrt{3})$$

$$(3) (1 + \sqrt{5} + \sqrt{6})(1 + \sqrt{5} - \sqrt{6})$$

★★ 19 次の式を計算せよ。 ((1) 5点 (2)(3) 各 10点)

$$(1) 2\sqrt{3} + \frac{1}{\sqrt{27}} - \frac{1}{\sqrt{48}}$$

$$(2) \frac{\sqrt{3}}{\sqrt{6} - \sqrt{2}} + \frac{\sqrt{3}}{\sqrt{6} + \sqrt{2}}$$

$$(3) \frac{1}{1+\sqrt{3}} + \frac{1}{2+\sqrt{3}} + \frac{1}{3+\sqrt{3}}$$

★★ 20 次の式を簡単にせよ。 (5点×2)

$$(1) \sqrt{6+4\sqrt{2}}$$

$$(2) \sqrt{7-\sqrt{40}}$$

(月日)

得点

8 根号を含む式の計算 (2)

数学 I

/ 50

★★ **21** $x = \frac{\sqrt{2}+1}{\sqrt{2}-1}$, $y = \frac{\sqrt{2}-1}{\sqrt{2}+1}$ のとき, 次の値を求めよ。((1) 10 点 (2) 5 点)

(1) $x^2 + y^2$

(2) $x^3 + y^3$

★★ **22** $x + \frac{1}{x} = \sqrt{5}$ のとき, 次の値を求めよ。((1) 5 点 (2) 10 点)

(1) $x^2 + \frac{1}{x^2}$

(2) $x^3 + \frac{1}{x^3}$

★★ **23** $\frac{1}{2-\sqrt{3}}$ の整数部分を a , 小数部分を b とするとき, 次の値を求めよ。(10 点 × 2)

(1) a, b

(2) $a + 2b + b^2$

(月日)

得点

9 根号を含む式の計算 (3)

数学 I

/50

★★

24 次の式を計算せよ。(10点×2)

$$(1) (\sqrt{2} + 2\sqrt{3} + 3\sqrt{6})(\sqrt{2} - 2\sqrt{3} - 3\sqrt{6}) \quad [\text{四日市大}]$$

$$(2) \frac{1}{\sqrt{2} + \sqrt{3} - \sqrt{5}} - \frac{1}{\sqrt{2} + \sqrt{3} + \sqrt{5}} \quad [\text{東京電機大}]$$

★★

25 次の式を簡単にせよ。(10点×2)

$$(1) \sqrt{14 + \sqrt{96}} + \sqrt{5 - 2\sqrt{6}} \quad [\text{倉敷芸科大}]$$

$$(2) \sqrt{2 + \frac{\sqrt{15}}{2}} - \sqrt{2 - \frac{\sqrt{15}}{2}} \quad [\text{札幌大}]$$

★★★

26 $x = a^2 + 9$ とし, $y = \sqrt{x-6a} - \sqrt{x+6a}$ とすれば, y は

$$a < -ア\boxed{} \text{ のとき } y = イ\boxed{}$$

$$-ア\boxed{} \leq a < ウ\boxed{} \text{ のとき } y = エ\boxed{}$$

$$\ウ\boxed{} \leq a \text{ のとき } y = オ\boxed{} \quad \text{となる。} ((ア)~(オ) 各 2 点)$$

[類 摂南大]

(月日)	得点
10 根号を含む式の計算 (4)	数学 I / 50

★★★

- 27 $x = \sqrt{2} + \sqrt{3}$ のとき, $x^2 + \frac{1}{x^2}$, $x^4 + \frac{1}{x^4}$, $x^6 + \frac{1}{x^6}$ の値を求めよ。 (20 点)

[立教大]

★★★

- 28 a を整数とし, $\frac{2}{a - \sqrt{5}}$ の整数部分は 2 であるとする。

[室蘭工大]

(1) a の値を求めよ。 (10 点)(2) このような a に対して, $\frac{2}{a - \sqrt{5}}$ の小数部分を x , $\frac{\sqrt{2} + \sqrt{10}}{\sqrt{a - \sqrt{5}}}$ の小数部分を y とおくとき, $8x^2 - 6xy + y^2$ の値を求めよ。 (20 点)

(月日)	得点
数学 I	/50

1.1 1次不等式 (1)

★ 29 次の1次不等式を解け。(10点×2)

(1) $0.3x + 0.2 > 0.7x + 1.4$

(2) $x + 1 > \frac{1}{2}(3 - 4x)$

★ 30 次の連立不等式を解け。(10点×2)

(1) $3x - 5 \leq x + 7 < 2x + 6$

(2) $\begin{cases} 2x + 1 > \frac{x}{2} - 2 \\ 2x + 3 < \frac{x}{3} + \frac{14}{3} \end{cases}$

★★ 31 $(a-1)x + (a+1) < 0$ の解が $x < -\sqrt{3}$ であるとき、 a の値を求めよ。(10点)

(月日)

得点

12 1次不等式(2)

数学I

/50

★★

- 32 不等式 $\frac{2x+a}{4} \leq \frac{x-2}{3}$ を満たす自然数 x の個数が 3 個となるように、定数 a の値の範囲を定めよ。(25 点)

★★

- 33 15 % の食塩水と 7 % の食塩水を混ぜて、9 % 以上 10 % 以下の食塩水を 500 g 作りたい。15 % の食塩水は何 g 以上何 g 以下にすればよいか。(25 点)

(月日)

得点

13 1次不等式 (3)

数学 I

/50

★★

- 34 不等式 $p(x+2) + q(x-1) > 0$ を満たす x の範囲が $x < \frac{1}{2}$ であるとき、不等式

$q(x+2) + p(x-1) < 0$ を満たす x の範囲を求めよ。ただし、 p と q は実数の定数とする。(25点)

[法政大]

★★

- 35 ある実数 a に対して、 x に関する 2つの不等式 $2x+3 > a$, $\frac{2x+1}{3} > x-2$ を同時に満たす解が存

在するような a の値の範囲を求めよ。(25点)

[青山学院大]

(月日)

得点

14 1次不等式(4)

数学I

/50

- ★★ 36 AさんとBさん合わせて52本のボールペンを持っている。いま、AさんがBさんに自分が持っているボールペンのちょうど $\frac{1}{3}$ をあげてもまだAさんの方が多く、更に3本あげるとBさんの方が多くなる。Aさんが初めて持っていたボールペンの本数を求めよ。(25点) [国土館大]

- ★★★ 37 分子が分母より20小さい既約分数がある。この分数を小数で表して、小数第1位未満を四捨五入したら0.3になった。この分数を求めよ。(25点) [広島文教女子大]

(月日) 得点

数学 I

/ 50

15 絶対値と方程式・不等式

★★ 38 次の方程式、不等式を解け。(15点×2)

(1) $|x+2|=3x+1$

(2) $|2x-3|>x$

★★ 39 方程式 $|x|+|x-3|=x+2$ を解け。(20点)

16 集合	数学 I	得点 / 50
-------	------	------------

★★ **40** 2つの集合 $A=\{n \mid n \text{ は } 16 \text{ の正の約数}\}$, $B=\{4x \mid x \leq 4, x \text{ は自然数}\}$ について、次の問い合わせに答えよ。 (4点×3)

(1) A, B を、要素を書き並べて表せ。

(2) $A \cap B$ を、要素を書き並べて表せ。

(3) $A \cap B$ の部分集合をすべて求めよ。

★★ **41** $U=\{x \mid x \text{ は } 10 \text{ 以下の自然数}\}$ を全体集合とする。 U の部分集合 $A=\{x \mid x \text{ は } 10 \text{ 以下の素数}\}$, $B=\{2n-1 \mid n=1, 2, 3, 4, 5\}$ について、次の集合を求めよ。 (1)(2) 各4点 (3)(4) 各5点

(1) $A \cap B$

(2) $A \cup B$

(3) $\overline{A \cap B}$

(4) $\overline{A} \cup \overline{B}$

★★ **42** $U=\{x \mid x \text{ は } 10 \text{ 以下の自然数}\}$ を全体集合とする。 U の部分集合 $A=\{2, 3, 4, 7, 9\}$, $B=\{3, 4, 6, 7\}$, $C=\{1, 4, 5, 9\}$ について、次の集合を求めよ。 (5点×4)

(1) $A \cap B \cap C$

(2) $\overline{A \cup B \cup C}$

(3) $(A \cap B) \cup C$

(4) $\overline{A} \cap (B \cup C)$

17 命題と条件 (1)

数学 I

/50

★★

- 43** x は実数とする。集合を用いて、次の命題の真偽を調べよ。(10点×2)

(1) $|x-3| < 1 \Rightarrow |x+1| > 2$

(2) $|3x+2| \leq 5 \Rightarrow |2x-1| < 4$

★★

- 44** 次の□内に、必要条件、十分条件、必要十分条件のうち最も適するものを入れよ。

ただし、 a, b, c は実数とする。(5点×2)

(1) $(a-b)(b-c)=0$ は $a=b=c$ であるための□。

(2) $ab=0, a \neq 0$ は $b=0$ であるための□。

★★

- 45** 次の□内に、必要、十分、必要十分のうち最も適するものを入れよ。(10点×2)

(1) $ab > 0$ は $a > 0$ かつ $b > 0$ であるための□条件。

(2) $a > 0, b > 0$ とする。 $2ab > 1$ は $a^2 + b^2 > 1$ であるための□条件。

(月日)

得点

18 命題と条件(2)

数学I

/50

★★

- 46** $a \geqq 0, b \geqq 0$ のとき, $a \leqq b$ と $a^2 \leqq b^2$ とは互いに同値であることを示せ。(20点) [公立はこだて未来大]

★★★

- 47** 次の文章中にある \square に入る最も適当なものを, 下の選択肢(ア)~(エ)の中から 1つ選べ。

(15点×2) [桃山学院大]

- (1) $a < 0$ であることは, x の 2 次方程式 $x^2 + (2a - 3)x + a^2 - 3a + 2 = 0$ の 2 つの実数解がともに正であるための \square 。
- (2) どちらか一方は 0 でない実数 a, b において, 2 つの直線 $ax + by = 3$ と $bx - ay = 1$ の交点が第 1 象限に存在することは, $a > 0$ かつ $b > 0$ であるための \square 。
- | | |
|---------------|--------------------|
| (ア) 必要条件である | (イ) 十分条件である |
| (ウ) 必要十分条件である | (エ) 必要条件でも十分条件でもない |

19 命題と証明 (1)

数学 I

/ 50

★★

- 48 命題「 $0 < x < 3 \Rightarrow |x| < 3$ 」の逆、裏、対偶を述べよ。また、それらの真偽をいえ。(15 点)

★★

- 49 命題「 x, y がともに有理数ならば $x+y$ は有理数である」の逆、裏、対偶を述べよ。また、それらの真偽をいえ。(15 点)

★★

- 50 命題「 $x+y \neq 3$ または $x-y \neq 1 \Rightarrow x \neq 2$ または $y \neq 1$ 」の対偶を述べよ。また、もとの命題の真偽をいえ。(20 点)

(月日)

得点

20 命題と証明(2)

数学I

/50

★★

- 51 n は整数とする。対偶を考えて、次の命題を証明せよ。(15点)

$n^3 + 1$ が奇数ならば、 n は偶数である。

★★

- 52 a, b は実数とする。命題「 $a^2 + b^2 = 0 \Rightarrow a=0$ かつ $b=0$ 」を背理法を用いて証明せよ。(15点)

★★

- 53 a, b は整数とする。命題「 $a^2 + b^2$ が奇数ならば、積 ab は偶数である」を背理法を用いて証明せよ。(20点)

(月日)

得点

数学I

/50

21 関数とグラフ

★★ 54 関数 $y=3x+b$ ($a \leq x \leq 4$) の値域が $1 \leq y \leq 19$ であるように、定数 a, b の値を定めよ。(10点)

★★ 55 関数 $y=ax+b$ ($-2 \leq x \leq 1$) の値域が $-1 \leq y \leq 5$ であるとき、定数 a, b の値を求めよ。(20点)

★★ 56 次の関数のグラフをかけ。(10点×2)

(1) $y = |2x - 1|$

(2) $y = x + |x - 1|$

(月日)

得点

22 2次関数のグラフ (1)

数学 I

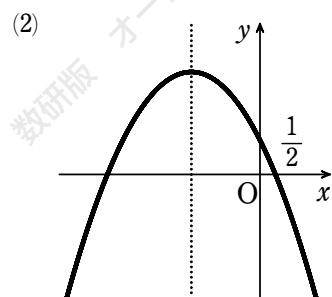
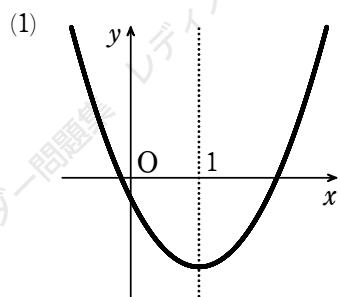
/50

★ 57 次の2次関数のグラフをかけ。(10点×2)

$$(1) \quad y = 2x^2 - 6x + 3$$

$$(2) \quad y = (x-1)(x-3)$$

★★ 58 関数 $y = \begin{cases} x^2 & (0 \leq x < 2) \\ -x^2 + 6x - 4 & (2 \leq x \leq 4) \end{cases}$ のグラフをかけ。(10点)



★★ 59 次の図は、2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ のグラフである。それぞれの場合について、 a , b , c , および $a+b+c$ の符号をいえ。(10点×2)

(月日)

得点

23 2次関数のグラフ(2)

数学I

/50

★★

- 60 2次関数 $y = x^2 - 2x + 3$ のグラフを、 x 軸方向に -1 、 y 軸方向に -2 だけ平行移動したとき、移動後のグラフを表す2次関数を求めよ。(15点)

★★

- 61 次のものに関して、2次関数 $y = 2x^2 - 4x - 3$ のグラフと対称な放物線をグラフにもつ2次関数を求めよ。(5点×3)

(1) 原点

(2) x 軸(3) y 軸

★★

- 62 $y = x^2 + ax + b$ のグラフを、 x 軸方向に 2 、 y 軸方向に -1 だけ平行移動したら、頂点の座標が $(3, 1)$ になった。定数 a , b の値を求めよ。(20点)

(月日)

得点

24 2次関数のグラフ(3)

数学I

/50

★★

- 63 2次関数 $y=x^2+2x+3$ のグラフを x 軸方向に p , y 軸方向に q だけ平行移動し, 点(1, 1)を通るようとする。 $q=-1$ として p の値を求めよ。(15点) [自治医大]

★★★

- 64 放物線 $y=x^2+2x-3$ を y 軸に関して対称移動して得られる曲線の方程式は $\text{ア}\square$ であり, 直線 $y=-2$ に関して対称移動して得られる曲線の方程式は $\text{イ}\square$ となる。(10点×2) [埼玉工大]

★★★

- 65 2次関数 $y=x^2+ax+b$ のグラフを y 軸方向に 2 だけ平行移動したあと, y 軸に関して対称移動させ, 更に x 軸方向に -3 だけ平行移動したところ, $y=x^2$ のグラフと一致した。 a , b の値を求めよ。
- (15点) [武庫川女子大]

(月日)

得点

25 2次関数のグラフ(4)

数学I

/50

★★★

- 66 直線 $y = \frac{1}{2}x + 1$ 上の点 $P(x, y)$ から x 軸に下ろした垂線の足を Q とし、4つの点 $O(0, 0)$,

$A(0, 1)$, $P(x, y)$, $Q(x, 0)$ を頂点とする台形を考える。

[明治学院大]

(1) 点 Q の座標を $(2, 0)$ とするとき、台形の面積を求めよ。(10点)

(2) $x < -2$ のとき、台形の面積 S を x の関数で表せ。(10点)

(3) 台形の面積を $S(x)$ とするとき、 $S(x)$ のグラフをかけ。(30点)

(月日)

得点

26 2次関数の最大・最小 (1)

数学 I

/50

★ **67** 次の関数の最大値、最小値を求めよ。(10点×2)

(1) $y = 4x^2 + 12x + 8 \quad (-2 \leq x \leq 0)$

(2) $y = -\frac{4}{3}x^2 + 4x \quad (1 \leq x \leq 3)$

★★ **68** $a < 0$ とする。2次関数 $y = -x^2 + ax - 2a$ の最大値が 5 になるように、定数 a の値を定めよ。

(15点)

★★ **69** 2次関数 $y = x^2 - 2px + 6p$ の最小値を m とする。

(1) m を p で表せ。(5点)

(2) p の値が変化するとき、 m の最大値とそのときの p の値を求めよ。(10点)

(月日)

得点

27 2次関数の最大・最小(2)

数学I

/50

★★

- 70 関数 $y = x^2 - 2x + a$ ($0 \leq x \leq 4$) の最大値が 10 であるように、定数 a の値を定めよ。また、このときの最小値を求めよ。(15 点)

★★

- 71 $a \geq 0$ のとき、関数 $y = x^2 - 2ax + 1$ ($0 \leq x \leq 2$) の最小値を求めよ。(20 点)

★★

- 72 x, y が $x + y = 8$ を満たしながら変化するとき、 $3x^2 + y^2$ の最小値を求めよ。(15 点)

(月日) 得点

28 2次関数の最大・最小 (3)

数学 I

/ 50

★★

73 対角線の長さの和が 6 cm のひし形について、周の長さの最小値を求めよ。(25 点)

★★★

74 関数 $y=ax^2+2ax+b$ ($-2 \leq x \leq 1$) の最大値が 6、最小値が 2 となるように、定数 a, b の値を定めよ。(25 点)

(月日)

得点

29 2次関数の決定 (1)

数学 I

/50

★ 75

グラフが次の条件を満たす2次関数を求めよ。

(1) 軸の方程式が $x = -3$ で、2点 $(-2, 0)$, $(1, -15)$ を通る。(10点)(2) 3点 $(-1, 2)$, $(2, 5)$, $(1, 0)$ を通る。(10点)**★★**76 グラフが x 軸と2点 $(-3, 0)$, $(1, 0)$ で交わり, y 軸と点 $(0, 6)$ で交わるような2次関数を求めよ。(15点)**★★**77 x^2 の係数が1で, グラフが点 $(2, 3)$ を通り, 頂点が直線 $y = x + 1$ 上にあるような2次関数を求めよ。(15点)

(月日)

得点

30 2次関数の決定(2)

数学I

/50

★★

- 78 2次関数 $y = -2x^2 + 3x + 1$ のグラフを平行移動したもので、グラフが2点(1, -2), (2, 4)を通るような2次関数を求めよ。(15点)

★★★

- 79 2次関数 $y = -x^2 + ax + b$ のグラフが点(1, 2)を通り、最大値が2であるとき、定数 a, b の値を求めよ。(15点)

★★★★

- 80 グラフの頂点が x 軸上にあり、2点(0, 1), (3, 4)を通るような2次関数を求めよ。(20点)

(月日)

得点

3.1 2次関数の決定 (3)

数学 I

/ 50

★★

- 81 平面上の2点(0, 4), (1, 6)を通る放物線 $y=ax^2+bx+c$ があり、この放物線を x 軸方向に 1, y 軸方向に -2 だけ平行移動した放物線は点(-1, 40)を通るという。 a , b , c の値を求めよ。(25点)

[金沢工大]

★★

- 82 a , b , c を自然数とする。2次関数 $y=ax^2+bx+c$ のグラフが2点(-2, 3), (3, 28)を通るとき、定数 a , b , c の値を求めよ。(25点)

[富山大]

(月日)

得点

32 2次関数の決定(4)

数学I

/50

★★★

- 83 グラフが2次関数 $y = -3x^2$ のグラフを平行移動したもので、点(5, -46)を通り、頂点が直線
 $y = 3x - 1$ 上にあるような2次関数を求めよ。(25点)

[武庫川女子大]

★★★

- 84 座標平面上で、 x 軸に接している2次関数のグラフが2点(1, -3), (3, -27)を通るとき、その2次関数を求めよ。(25点)

[神戸学院大]

(月日)

得点

33 2次方程式 (1)

数学I

/50

★

85 次の2次方程式を解け。(5点×4)

(1) $(x+1)^2=2$

(2) $(2x-1)^2=7$

(3) $x^2+4x-5=0$

(4) $2x^2-11x+5=0$

★★

86 次の2次方程式を解け。(10点×2)

(1) $x^2+5x+2=0$

(2) $-3x^2+6x-2=0$

★★

87 2次方程式 $2x^2+3x+k=0$ が -3 を解にもつとき、定数 k の値と他の解を求めよ。(10点)

(月日)

得点

34 2次方程式(2)

数学I

/50

★ **88** 次の2次方程式が重解をもつように、定数 k の値を定めよ。また、その重解を求めよ。

(1) $x^2 - 10x + k = 0$ (10点)

(2) $4x^2 + kx + 9 = 0$ (10点)

★ **89** 次の条件を満たすとき、定数 k の値の範囲を求めよ。

(1) 2次方程式 $x^2 + 3x + k = 0$ が異なる2つの実数解をもつ。(10点)

(2) 2次方程式 $x^2 - 2x + k - 1 = 0$ が実数解をもたない。(10点)

★★ **90** 2次方程式 $x^2 + 2x + m = 0$ の実数解の個数を調べよ。(10点)

(月日)

得点

35 2次方程式 (3)

数学 I

/50

★

91 次の2次方程式を解け。(5点×2)

(1) $3x^2 + 7x + 2 = 0$

(2) $3x^2 - 4x - 1 = 0$

★★

92 次の2次方程式を解け。(10点×2)

(1) $(x+3)^2 + 4 = 5(x+3)$

(2) $x^2 + 2\sqrt{2}x - 6 = 0$

★★

93 2次方程式 $x^2 + 4kx + 3k^2 = 0$ の解の1つは $x=2$ である。このとき、定数 k の値および他の解を求めよ。(20点)

(月日)

得点

36 2次方程式(4)

数学I

/50

★ 94 2次方程式 $x^2 + kx + k + 3 = 0$ が重解をもつように、定数 k の値を定めよ。また、その重解を求めよ。(15点)

★★ 95 x の2次方程式 $x^2 + 2(m-3)x + m^2 - 4m + 5 = 0$ の実数解の個数を調べよ。(20点)

★★ 96 2次方程式 $(a+2)x^2 + 2(a-1)x - a = 0$ は異なる2つの実数解をもつことを示せ。ただし、 $a \neq -2$ とする。(15点)

(月日)

得点

37 2次関数のグラフと x 軸の位置関係 (1) 数学 I

/50

- ★ 97 2次関数 $y = x^2 - mx + m + 8$ のグラフが x 軸に接するとき、定数 m の値と接点の座標を求めよ。 (15 点)

- ★ 98 次の条件を満たすような定数 a の値の範囲を求めよ。

(1) $y = 3x^2 + 4x + a$ のグラフが x 軸と共有点をもつ。 (10 点)

(2) $y = x^2 - 2x - a + 3$ のグラフが x 軸と共有点をもたない。 (10 点)

- ★★ 99 2次関数 $y = x^2 + 5x + 3$ のグラフが x 軸から切り取る線分の長さを求めよ。 (15 点)

(月日)

得点

38 2次関数のグラフと x 軸の位置関係 (2) 数学 I

/50

★★

- [100]** 2次関数 $y=3x^2+x+k$ のグラフと x 軸の共有点の個数を調べよ。(15点)

★★★

- [101]** 2次関数 $y=x^2-(k+3)x+3k$ のグラフが x 軸から切り取る線分の長さが 5 になるとき、定数 k の値を求めよ。(15点)

★★★★

- [102]** 放物線 $y=x^2$ について、次の問いに答えよ。

(1) 放物線と直線 $y=2x+3$ の共有点の座標を求めよ。(10点)

(2) 放物線と直線 $y=-4x+k$ が共有点をもつような定数 k の値の範囲を求めよ。(10点)

(月日)

得点

39 2次不等式 (1)

数学 I

/50

★ [103] 次の2次不等式を解け。(5点×6)

(1) $2x^2 - 7x + 3 < 0$

(2) $x^2 - 2x - 1 \geq 0$

(3) $x^2 - 2x + 8 < 0$

(4) $3x^2 + 12x + 14 \geq 0$

(5) $14x - 49 \geq x^2$

(6) $3x^2 + 4 > 2x(x + 2)$

★★ [104] (1) 2次方程式 $x^2 - (m+2)x + 2(m+2) = 0$ が実数解をもつように、定数 m の値の範囲を定めよ。

(10点)

(2) 放物線 $y = x^2 - 2mx + 2m + 3$ が x 軸と共有点をもたないように、定数 m の値の範囲を定めよ。

(10点)

(月日) 得点

40 2次不等式 (2)

数学 I

/ 50

- ★★ [105] $-x^2 + px + p < 0$ の解がすべての実数となるような定数 p の値の範囲を求めよ。 (15 点)

- ★★ [106] 2 次関数 $y = kx^2 - 4x + k - 3$ について、 y の値が常に負となるような定数 k の値の範囲を求めよ。
(15 点)

- ★★ [107] 2 次不等式 $ax^2 - 6x + c > 0$ の解が $-4 < x < 2$ であるように、定数 a, c の値を定めよ。 (20 点)

(月日)	得点
4 1 2 次不等式 (3)	数学 I / 50

★★

- 108 2 次不等式 $x^2 + (a+3)x + 3a > 0$ を解け。ただし、 a は定数とする。(15 点)

★★

- 109 2 つの 2 次方程式 $x^2 + kx + k = 0$, $x^2 - 2kx + k + 6 = 0$ がともに実数解をもつように、定数 k の値の範囲を定めよ。(15 点)

★★

- 110 2 次関数 $y = x^2 - ax - a + 3$ のグラフと x 軸の共有点がすべて $x > 0$ の範囲にあるように、定数 a の値の範囲を定めよ。(20 点)

(月日)

得点

4.2 集合の要素の個数

数学A

/50

★★

[111] 全体集合 $U = \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8\}$ の部分集合

$$A = \{x \mid x \text{ は偶数}\}, B = \{x \mid x \text{ は素数}\}, C = \{x \mid x \text{ は } 8 \text{ の約数}\}$$

について、 $n(A \cap B)$, $n(\overline{B} \cap C)$, $n(\overline{A} \cup \overline{C})$ を求めよ。(5点×3)

★★

[112] 500 以上 1000 以下の整数のうち、次のような数は何個あるか。(10点×2)

(1) 3 の倍数または 7 の倍数

(2) 7 の倍数であるが、3 の倍数でない数

★★

[113] 生徒 60 人に数学と英語の試験を行った。数学の合格者は 50 人、英語の合格者は 30 人、2 科目ともに不合格であった者は 8 人であった。((1) 10 点 (2) 5 点)

(1) 2 科目とも合格した者は何人か。

(2) 数学だけ合格した者は何人か。

(月日) 得点

数学A

/ 50

4.3 場合の数 (1)

- ★★ [114] A, B がジャンケンをして、どちらかが 3 回先に勝ったところで止めるゲームを考える。引き分けはないものとすると、勝負の分かれ方は何通りあるか。(15 点)

- ★★ [115] 360 の正の約数の個数と、その約数全体の和を求めよ。(15 点)

- ★★ [116] 大中小 3 個のさいころを投げるとき、次の場合は何通りあるか。((1) 5 点 (2) 15 点)

(1) 3 個の目がすべて異なる。

(2) 目の和が奇数になる。

(月日)

得点

44 場合の数(2)

数学A

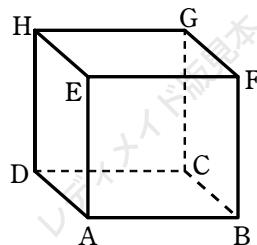
/50

★★

117 図のような立方体 ABCDEFGHにおいて、辺上を動く点 P がある。

P が頂点 A を出発し、他の頂点すべてを一度だけ通り A にもどる方法は何通りあるか。(10点)

[東京理科大]



★★

118 10円硬貨6枚、100円硬貨4枚、500円硬貨2枚の全部または一部を使って支払える金額は何通りあるか。また、10円硬貨4枚、100円硬貨6枚、500円硬貨2枚のときは何通りあるか。(20点)

[神戸国際大]

★★★

119 $6400 = 2^m \cdot 5^n$ とすると、 $m = \text{ア} \boxed{\quad}$ 、 $n = \text{イ} \boxed{\quad}$ である。 6400 の正の約数は全部で $\text{ウ} \boxed{\quad}$ 個ある。6400の正の約数で5の倍数であるものすべての和は $\text{エ} \boxed{\quad}$ である。(各5点)

[大同工大]

(月日) 得点

数学A

/ 50

45 順列(1)

- ★★ [120] 5個の数字0, 1, 2, 3, 4の中の異なる数字を使って、次のような整数を作るとき、その整数は何個あるか。((1) 5点 (2) 10点)

(1) 5桁の整数

(2) 4桁の偶数

- ★★ [121] 男子6人、女子2人が円形のテーブルに着席する。次のような着席の仕方は何通りあるか。

(10点×2)

(1) 女子2人が向かい合う。

(2) 女子2人が隣り合う。

- ★★ [122] 2種類の符号・, —をいくつか並べて新しい記号を作るとする。

(1) 並べる符号が5個のとき、できる記号の総数を求めよ。(5点)

(2) ・, —を最小限何個まで並べると、100個の記号が作れるか。(10点)

(月日) 得点

46 順列(2)

数学A

/50

- ★★ [123] 6つの文字 a, b, c, d, e, f を横1列に並べるとき, a, b, c の3つが隣り合う並べ方は何通りあるか。また, a, b が隣り合わない並べ方は何通りあるか。(10点) [立教大]

- ★★ [124] HGAKUEN の7文字から6文字を選んで文字列を作り, それを辞書式に配列する。ただし, 同じ文字は繰り返して用いないものとする。 [北海学園大]
- (1) 全部で何通りの文字列があるか。(5点)
 - (2) GAKUEN は初めから数えて何番目の文字列か。(10点)

- ★★ [125] 5個の整数 1, 2, 3, 4, 5 の中から, 重複を許して3個を取り出して a, b, c とし, 3桁の整数 $X=100a+10b+c$ を作る。(1) 10点 (2) 15点 [近畿大]
- (1) 整数 X は全部で \square 通りでき, 偶数の X は全部で \square 通りできる。
 - (2) 3 の倍数の X は全部で \square 通りでき, 5 の倍数の X は全部で \square 通りできる。

(月日) 得点

47 順列(3)

数学A

/50

★★
[126] 3人の男子：松男，竹男，梅男と，3人の女子：雪美，月美，花美の計6人全員が手をつないで輪を作る。このとき，次のような輪の作り方は何通りあるか。
[青山学院大]

- (1) 松男と雪美が手をつなぐ。(10点)
(2) 男女が交互に手をつなぐ。(10点)
(3) 男子，女子ともに3人続けて手をつなぐ。(10点)

★★★
[127] 7個の数字0, 1, 2, 3, 4, 5, 6から，異なる4個の数字を選んで，4桁の整数を作ると，ア□
個が偶数であり，4の倍数はイ□個である。(20点)
[明治大]

(月日)

得点

48 組合せ (1)

数学A

/50

★★

128 正十二角形の頂点を結んで三角形を作るとき、次のような三角形は何個できるか。

(1) 正十二角形と1辺を共有する。(5点)

(2) 正十二角形と辺を共有しない。(10点)

★★

129 男子6人、女子4人のA班と、男子4人、女子3人のB班から男子3人、女子3人を選ぶとき、次のような方法は何通りあるか。((1) 5点 (2) 10点)

(1) A班だけから選ぶ。

(2) A、B班から必ずそれぞれ1人は選ぶ。

★★

130 8人の生徒を次のような組に分ける方法は何通りあるか。(10点×2)

(1) 4人、2人、2人の3組

(2) 2人ずつ4組

(月日) 得点

49 組合せ (2)

数学A

/ 50

★★ [131] SAPPORO の 7 文字を 1 列に並べるとき、次のような並べ方は何通りあるか。

(1) 並べ方の総数 (5 点)

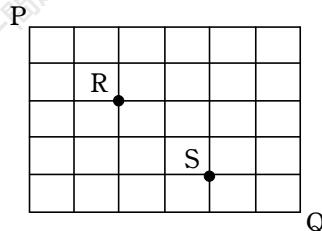
(2) S, A, R がこの順にある並べ方 (10 点)

★★ [132] BASEBALL の 8 文字から 4 文字を取り出すとき、その組合せおよび順列の総数を求めよ。 (20 点)

★★ [133] 右のような街路で、P から Q まで行く最短経路のうち、次のような経路は何通りあるか。 ((1) 5 点 (2) 10 点)

(1) すべての経路

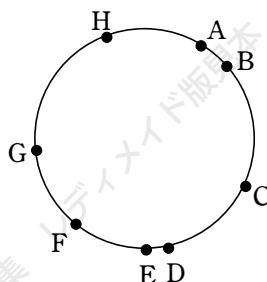
(2) R, S をともに通る経路



(月日)	得点
数学A	/50

50 組合せ (3)

- ★★ [134] 円周上に右の図のように相異なる 8 つの点 A, B, C, D, E, F, G, H がある。これらの 8 点を 4 点ずつ 2 組に分けて、各組で 4 点を頂点とする四角形をかく。このとき、2 つの四角形が交わるような 8 点 A, B, C, D, E, F, G, H の分け方は何通りあるか。(15 点) [信州大]



- ★★★ [135] 赤玉 2 個、青玉 2 個、白玉 3 個の合わせて 7 個の玉を横 1 列に並べる。ただし、同じ色の玉は区別しないものとする。 [上智大]

- (1) 赤玉どうしが隣り合い、青玉どうしも隣り合う並べ方は何通りあるか。(10 点)
- (2) 白玉どうしが隣り合わない並べ方は何通りあるか。(10 点)

- ★★★ [136] (1) $x + y + z = 9$ を満たす負でない整数の組 (x, y, z) は全部で何組あるか。(5 点) [芝浦工大]

- (2) 同じ種類の 6 冊のノートを 3 人に配る配り方は何通りあるか。また、3 人ともに少なくとも 1 冊配る配り方は何通りあるか。(10 点) [中央大]

(月日)

得点

51 組合せ (4)

数学A

/ 50

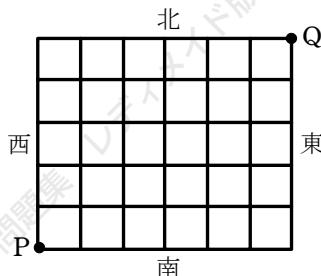
★★★

- [137] xy 平面において、6 本の直線 $x=k$ ($k=0, 1, 2, 3, 4, 5$) のうちの 2 本と、4 本の直線 $y=l$ ($l=0, 1, 2, 3$) のうちの 2 本とで囲まれた図形について考える。長方形は全部で \square 個あり、そのうち正方形は全部で \square 個ある。また、面積が 2 となる長方形は全部で \square 個であり、4 となる長方形は全部で \square 個ある。(25 点) [関西学院大]

★★★

- [138] ある町には、図のように東西に 6 本の道と南北に 7 本の道がある。
- (1) P 地点から Q 地点まで行く最短経路は何通りあるか。(10 点)
 - (2) P 地点から Q 地点まで行く最短経路のうち、右折の回数と左折の回数の合計がちょうど 8 となるのは何通りあるか。(15 点)

[岩手大]



(月日) 得点

5.2 事象と確率 (1)

数学A

/ 50

★★

- 139 3個のさいころを同時に投げるとき、出る目の和が5になる確率を求めよ。(10点)

★★

- 140 1から5までの番号札を1列に並べるとき、次の確率を求めよ。(10点×2)

(1) 最後の数が奇数である確率

(2) 奇数が奇数番目にある確率

★★

- 141 赤玉2個、青玉3個、黄玉2個が入った袋から3個の玉を同時に取り出すとする。(10点×2)

(1) 赤玉1個と青玉2個が出る確率を求めよ。

(2) どの色の玉も出る確率を求めよ。

(月日) 得点

数学A

/50

53 事象と確率 (2)

- ★★
142 赤玉 5 個、青玉 4 個、黄玉 3 個が入った袋から同時に 4 個の玉を取り出すとき、3 個以上赤玉が出る確率を求めよ。(15 点)

- ★★
143 各カードに 1 つずつ 3 桁の整数の番号 100 ~ 999 をつけたカードがある。これらから 1 枚を取り出すとき、その番号が 3 の倍数または 5 の倍数である確率を求めよ。(15 点)

- ★★
144 3 個のさいころを同時に投げるとき、出る目の積が 4 の倍数である確率を求めよ。(20 点)

(月日)

得点

54 事象と確率(3)

数学A

/50

- ★★
[145] 1つの袋の中に赤球が3個と白球が n 個入っている。この中から同時に2個を取り出したとき、赤球が含まれている確率が $\frac{7}{12}$ になる自然数 n を求めよ。(20点) [関西大]

- ★★
[146] 4本のくじの中に2本の当たりくじがある。このくじをA, Bの2人がA, B, A, Bの順番に交互に引く。ただし、一度引いたくじはもとに戻さないものとする。最初に当たりくじを引くのがAである確率を求めよ。(15点) [湘南工科大]

- ★★★
[147] 6人でじゃんけんを1回するとき、手の出し方の総数は $\text{ア}\boxed{\quad}$ 通りであり、勝者が3人である確率は $\text{イ}\boxed{\quad}$ である。(15点) [玉川大]

(月日) 得点

55 事象と確率 (4)

数学A

/ 50

★★★

148 赤玉 5 個、白玉 4 個、青玉 3 個が入っている袋から、よくかき混ぜて玉を同時に 3 個取り出す。

(1) 3 個とも赤玉である確率を求めよ。(5 点) (2) 3 個とも色が異なる確率を求めよ。(10 点)

(3) 3 個の玉の色が 2 種類である確率を求めよ。(10 点)

[岐阜大]

★★★

149 9 個のサイコロを振って出た目の積を X とする。 X が偶数となる確率を求めよ。また、 X が 4 の倍数となる確率を求めよ。(25 点)

[近畿大]

(月日)

得点

56 独立試行・反復試行

数学A

/50

★★

- 150 Aの袋には白玉7個、赤玉3個、Bの袋には白玉6個、赤玉4個入っている。Aから1個、Bから2個を取り出すとき、3個とも同じ色である確率を求めよ。(15点)

★★

- 151 1枚の硬貨を何回か投げて、先に表が2回出るとAの勝ち、先に裏が4回出るとBの勝ちとするゲームを考える。次の確率を求めよ。(10点×2)

(1) 5回目にBが勝ち勝負がつく確率

(2) A、Bそれぞれの勝つ確率

★★

- 152 数直線上を動く点Pが原点にある。1枚の硬貨を投げて、表が出たらPを正の方向に1だけ進め、裏が出たらPを負の方向に1だけ進める。硬貨を6回投げたとき、点Pの座標が2である確率を求めよ。(15点)

(月日)

得点

57 条件付き確率(1)

数学A

/50

- ★★★ [153] ある高校の生徒のうち、65%が男子で、そのうち自転車通学をしている者は、全体の30%を占めている。男子生徒の中から任意に1人を選び出すとき、その生徒が自転車通学をしている確率を求めよ。(15点)

- ★★★ [154] 当たりくじ2本を含む10本のくじを、A, B, Cの3人がこの順に1本ずつ引く。ただし、引いたくじはもとに戻さない。このとき、次の確率を求めよ。

(1) Bが当たる確率 (10点)

(2) Cが当たる確率 (10点)

- ★★★ [155] 2つの事象A, Bに対して $P(A) = \frac{5}{12}$, $P(A \cup B) = \frac{17}{24}$, $P_A(B) = \frac{1}{5}$ のとき、次の確率を求めよ。(5点×3)

(1) $P(A \cap B)$ (2) $P(B)$ (3) $P_B(A)$

(月日) 得点

58 条件付き確率 (2)

数学A

/ 50

★★★

156 袋 A には白玉 3 個と赤玉 5 個、袋 B には白玉 3 個と赤玉 1 個が入っている。まず、袋 A から 1 個の玉を取り出して袋 B に入れ、よくかき混ぜて、袋 B から 2 個の玉を取り出して袋 A に入れる。このとき、次の確率を求めよ。(1) 10 点 (2) 15 点

(1) 袋 A が白玉 5 個、赤玉 4 個になる確率

(2) 袋 A の白玉が増える確率

★★★

157 ある工場では、同じ製品を A, B 2 つの機械で作っているが、不良品が現れる確率は A の機械では 5 %、B の機械では 6 % である。また、A の機械と B の機械で作る製品の割合は 3 : 2 である。製品の中から 1 個を取り出したとき、次の確率を求めよ。

(1) 不良品である確率 (15 点)

(2) 不良品であったとき、それが A の機械で作られたものである確率 (10 点)

(月日) 得点

59 期待値 (1)

数学A

/ 50

★★

- 158 製品 10 個の中に 3 個の不良品が含まれている。この中から同時に 2 個を取り出すとき、2 個の中に含まれる不良品の個数の期待値を求めよ。(25 点)

★★

- 159 4 人で 1 回だけじゃんけんをする。このじゃんけんにおける勝者の人数の期待値を求めよ。(25 点)

(月日) 得点

60 期待値 (2)

数学A

/ 50

★★★ [160] 5と6の目が出る確率が、他の目の出る確率の6倍である特別なさいころを1回投げるとき、次の確率と期待値を求めよ。(25点×2)

(1) それぞれの目の出る確率

(2) 出る目の数の期待値